

(財)日弁連法務研究財団
認証評価評議会(第13回)議事録

2009(平成21)年10月21日(水)午後3時~5時

(財)日弁連法務研究財団：認証評価評議会(第13回)議事録

- 1 日 時 2009(平成21)年10月21日(水)午後3時~5時
- 2 場 所 弁護士会館10階1003D会議室(第二東京弁護士会)
- 3 出席者
議 長 平山正剛
評議員 小島邦夫,佐柄木俊郎,新堂幸司,高橋宏志,千種秀夫,松尾浩也(50音順・敬称略)
事務局長 清永敬文
事務局員 今泉亜希子,島岡清美
- 4 議 題
(審議事項)
 - 1 文部科学省細目省令改定案に関する対応について
 - 2 評価委員会委員の選任について(報告事項・意見交換事項)
 - 1 2009年度春学期認証評価の実施結果の報告と今後の課題について
・文部科学省その他の動きについて
 - 2 認証評価2巡目に向けての評価基準の見直しについて
 - 3 議 事(別紙)

議長より、本会議は、認証評価事業基本規則の第11条2項2号「財団理事長または認証評価評議会議長が必要と認めるとき」に基づき開催する旨宣し、議事に入った。

【審議事項】

1 文部科学省細目省令改定案に関する対応について

事務局から、文部科学省より公表された「学校教育法百十条第二項に規定する基準を適用するに際して必要な細目を定める省令」(平成16年文部科学省令第7号。以下「細目省令」という。)第4条第1項第1号の改定案のうち、新たに追加となる規定「法曹養成目的の達成状況など法科大学院の課程を修了した者の進路(司法試験の受験、合格状況を含む)に関する事」について、公表に至るまでの経過説明があり、議長から、これについて当財団として意見を述べる必要があるかどうかの問題提起がされた。

審議の結果、文部科学省に対する意見書を取りまとめることと決し、かつ文部科学省に提出するとともに公表することとした。

2 評価委員会委員の選任について

任期満了に伴う評価委員の選任については、審議の結果、大橋正春委員、藤原静雄委員、松島洋委員、馬橋隆紀委員、丸山秀平委員を委員として選任(いずれも再任)することとした。

また、長谷川裕子委員の辞任に伴い、新谷信幸委員を選任することと決した。

【報告事項・意見交換事項】

1 2009年度春学期認証評価の実施結果の報告と今後の課題について

1校を適合(再評価要請)と評価した旨、事務局より報告があった。また併せて、本年度秋学期の1校の認証評価及び3校の再評価の準備・作業状況について報告があった。

・文部科学省その他の動きについて

審議事項で触れたもの以外の報告事項はなかった。

2 認証評価2巡目に向けての評価基準の見直しについて

当財団が公益法人移行認定申請を行うに当たり、認証評価関係の諸規則を見直す必要がある旨、事務局より報告があった。また、併せて現在の体制・制度上は、認証評価事業に関する規定のうち「法科大学院認証評価事業基本規則」を除くすべての規則について、本会議が制定権を有しているため、改定案については、評価委員会を含む現体制で案を当財団理事会に提起する方向で準備を進める、との報告があった。

なお，認証評価評議員より，他機関も含め，過去の評価結果の分析・検証等を行うべきであるとの意見があった。